

保育所における自己点検・自己評価

- A : たいへん良い
 B : 良い
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
保育目標について	(1) 保育目標を具体化し、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				乳幼児の発達を理解・把握した上で目標設定をしている。		
	(2) 設定した重点目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				保護者の要望は、検討して反映している。地域社会の要望も広く受け入れていく。		
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				乳幼児の発達を理解・把握した上、作成・実践している。		
	(2) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				園内研で主体的に遊べる保育環境の見直しを重ね、職員で手作り玩具や園庭遊具の設置など行った。		
行事について	(1) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				年間計画に基づき、行事の定めたねらいに沿って実施した。昨年度の反省を活かし、計画・実施・反省を重ねている。		
	(2) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				年齢に見合った活動の内容の検討を重ねて取り組みをしている。		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になるよう努力しているか。	○				能率的、合理的に進められるよう更に学び、職員の意識を高めていく。	
		(2) 職務内容を理解し、協働できる体制になるよう努力しているか。	○				協働体制の努力もみられ、お互いに協力し合い職員間の連携は取れている。	
		(3) 割り当てられた係や仕事を完遂する努力をしているか。	○				職員が責任を持って遂行しており、努力が見られる。	
	運営	(1) 自己の職責を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				各職員が組織の一員としての自覚・考えを持ち、更に意識を高めていく。	
		保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような、具体的保健対策を行っているか。	○				年間を通じて感染症などは少なかった。日常的にうがい・手洗い・歯磨き等の励行を促している。
			(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				年間計画に基づき、避難訓練は毎月実施しており、引き渡し訓練も行った。交通安全は小学校入学前を契機に実施した。
			(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				定期的にお便りを配布したり、保健専用の掲示板を活用して、感染症など早目の対応をしている。また、必要に応じて個人対応も行っている。
			(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				各方面との連携は取れており、会議等にも参加している。更に意識を高められるようにしていく。
		研修	(1) 資質向上及び自己啓発に努めるための研修会には積極的に参加し、自己研鑽に努めているか。	○				全職員、研修に参加しているが、業務優先で希望通りいかないこともあった。今後も意識を高め研鑽に励みたい。
			(2) 研修会、講習会、地域におけるボランティア活動に興味を持ち、自ら積極的に参加しているか。	○				今後も各自の視野が広がるよう、情報を共有して意識を高めたい。

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○				重要事項のとらえ、意識を高めて適正に取り扱っている。	
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成、処理しているか。	○				全職員が勤務時間内で処理できるよう、更に工夫を要する。	
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行い、不都合が生じた場合には迅速な報告・対応・処置を行っているか。	○				毎月定期的に安全点検は行っている。また、日常的にも職員は意識を持って点検し対応していた。	
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○				職員の冷静な判断行動にあるとの共通認識を持って訓練している。暗号を決めるなど防犯訓練も実施した。	
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。	○				保育や行事等は、保護者・地域共に受け入れられ定着していると思われる。今後も継続する。
		(2)乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。また、その意義を理解しているか。	○				年間計画に基づき、小中学校・介護施設・地域の保育園・シルバー会などの世代間交流の意味を考慮して実施した。
		(3)地域におけるボランティア活動に積極的に参加しているか。また、地域の文化や生活に触れているか。			○		清掃・夜回り・シルバー会・施設訪問などできる範囲で参加しているが、人的・時間的な制約もあった。今後も情報提供を続けて、できることから
	子育て支援の連携	(1)地域の子育てセンターとして、保育園の実績や状況に応じながら事業を計画し、積極的に実施しているか。	○				年間計画に基づき、夏まつり・移動動物園・お餅つき等の行事のお誘いを行い、積極的に地域貢献に努めている。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行う意義を理解しているか。また、交流を図ることに前向きであるか。	○				広く安全な園庭を利用していただけよう、今年度より1日中園庭開放を行う。育児相談等にも対応し、交流(親子・保育士・園児)を図っていく。
	評価部	(1)地域の保育園理解に積極的に努めているか。また、保護者の意見を知る努力をし、相互の連携を図り、保育に反映させているか。	○				地域からの意見・苦情には、即対応している。懇談会・個人面談・行事アンケートなどによる保護者の意見は検討・精査し、次年度に反映している。